

会員数 61名 出席者48名・欠席者12名・免除会員4名
欠 席 者 麻田・後藤・和泉享・加内・小山・岸上・眞鍋・松山・中野昌
有家・野口・大西信・竹内広・会員

前々回出席率 77.6% (10/3)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 齋賀 護
幹 事 中川 清
会報委員長 和泉 清憲

お知らせ

- ・ 10月のプログラム
3 (No.1)-ガバナー公式訪問
10 (No.2)-客話
17 (No.3)-クラブフォーラム
24 (No.4)-クラブフォーラム
31 (No.4)-客話

- ・ 他RC例会変更
善通寺 11/13 移動例会
坂出東 11/27 夜間例会

- ・ ニコニコBOX;
よいことがありました
橘君

<ニコニコ会計累積/¥141,000>

- ・ がんばるBOX;
早退します
塩田君
今日は「世界ポリオデー」です
夏見君
和泉会員の話を聞いて
齋賀君
瀬戸芸ボランティアに多数のご参加
ありがとうございました
大山君

<がんばる会計累積/¥147,500>

例
会
場
・
事
務
局丸
亀
市
塩
飽
町
48
|
1
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル
5
F

■会長挨拶

先日、行なわれました皇室行事について、2・3点お話しします。
即位礼正殿の儀という事で、皇居の宮中三殿の中には、真ん中に天照大神が祭られている賢所、左側に歴代の天皇や皇族を祭る皇霊殿、右側に国中の神様を祭る神殿があります。即位礼正殿の儀で、天皇陛下が入られる建物は高御座と呼ばれ8トンもあるそうです。また、皇后陛下が入られる建物は御帳台と呼ばれ、いずれも京都御所から運ばれてきたものです。天皇陛下がお召しになられていた衣服は、黄櫨染(こうろぜん)と呼ばれる色を使用しており、天皇陛下しか使用できません。また、黄丹(おうに)と呼ばれる色は皇太子しか使用できない色だそうです。禁色(きんじき)と呼ばれる日本で禁止されている色はこの2色だそうです。身分によって冠の被り方が違います。昔、元服の儀式として、氏神の前で大人の髪型に結び、冠親から冠をつけてもらったことから冠婚葬祭という言葉ができたそうです。世界一家系の古い天皇家のお幸せをお祈りしております。

■幹事報告

- ①地区大会の宿泊地がアルファホテル徳島に決定しました。
- ②市民会館建設準備室よりみんなの劇場市民ワークショップ開催ご案内
- ③市人権課男女共同参画室より「未来を拓く主役は私」と題して、木場弘子さんの講演案内

■例会事業;会報雑誌・広報IT委員会 和泉委員長

マイロータリーの登録を済ませましたが、時々、ログインして見ている方いらっしゃいますか？事務局は月々の出席状況とか会員の増減については、マイロータリーからログインして内容を見るようになっていますが、マイロータリーから何ができるのかと言いますと、私自身も自分に役立つことをなかなか見つけられないのですが、一応ネットでは、コミュニティメンバーの検索などができるとなっております。あと、共感できる仲間とグループを作ることでもあります。

具体的にどうやってログインするのかというと、国際ロータリーのホームページを開き、全員登録は済ませていますので、一覧表に掲載されているメールアドレスを確認して頂いて、入力してやれば入っていくことができます。また、個人が使っているパソコンに送信して欲しいというのであれば、転送するような設定も可能です。マイロータリーをクリックすると、ログオンを促されます。登録したメールアドレスとパスワードを入力します。ログオンされると、ロータリークラブ自体の現在の状況とか寄付とかを確認できます。

(裏へ続く)



2019.10.24

Vol.57

№16

(2774)

会員コーナーというところで、私も知らなかったのですが、特典があります。例えば、オリックスレンタカーを借りると、10%安くなるとか、国際ロータリーに3%寄付されるとかがあります。クラブの目標設定して、その進捗状況も確認できます。クラブセントラルというところに全て入っております。このマイロータリーへのログオンを10回間違えますとそのアカウントは使えなくなりますので、10回間違った場合は国際ロータリーへ理由を申し出れば解除できます。丸亀ロータリークラブの会員状況などが見れます。全ロータリクラブの3分の1が目標設定しておるように見受けられました。全体的に活動状況が見れないので、この中で紹介してもらえば、使い勝手も良くなると思います。現在中身があまりないような感じがします。また、後日アカウントについては、一覧表でお渡しいたします。

次に私の趣味の話を少しさせて頂きます。実は私、お米を作っておりまして、まず、耕うん作業を行ないまして、冬の寒い時期に土を耕しまして、土に空気を触れさせることで、タニシとかが死んでいくということで、田植え前に行ないます。次に、肥料をやります。窒素リン酸カリの混合肥料で、それだけ蒔いておくと、水温変化に伴い、時期に合った必要な養分が取れていくということです。大体、一反で40キロぐらいですから、時間にして1時間ぐらいはかかります。田植えをする前に苗箱に農薬を散布します。残留農薬は絶対に決められた量以上は使用してはいけないもので、これが何に効くかと言いますと、いもち病とか紋枯病に効きます。水の管理が一番難しく、4日置きぐらいに水を入れます。次に、田干しというのは、通常稲は5本から7本のものを植えます。それが15本から17本に分けつして増えていき、分けつしたところにあるお米がおいしいのですが、穂が出ないほどに分けつしても栄養を取られるだけなので、分けつを止める為に水を少なくして田を干します。稲の方が取水する前に水を切らさないようにします。あと、稲刈り前に落水して、コンバインが正常に走れる状態にしておく。先週、稲刈りを行ないましたが、化学肥料をやめると数量は落ちます。化学肥料は植物自体の力は必要なく、余りやり過ぎると美味しくなく、甘みのないお米になります。今、我が家では有機農法に転換しております。一般にお米を作るとお米屋さんに売るか農協に引き取ってもらうか2通りあります。農協に引き取ってもらうとなると、肥料設計というものを下さなくてはなりません。適切に農薬をやり、適切に化学肥料をやっているものしか取らないということです。では、一体どのぐらい利益が出るのかですが、我が家が2反で大体費用が20万円かかり、売り上げは30万円ぐらいですから、10万円ぐらいしか残らないわけです。だから大規模な農家でないと成り立たないわけです。